ブルーベリーとの出逢いと起業家への道

男女共同参画週間講演会を開催しました。講師に観光カリスマで㈱ブルーベリーオガサ代表取締役の西下はつ代さんを迎えての講演と、北信州味工房やなぎはらの活動発表がありました。要旨は次のとおりです。

講演する西下さん

23年前農業を始めました。19歳で結婚し、夫に機械の回っているところで従業員以上にと家業をたたき込まれました。子ども5人を育てながら、納期に添うように土日も仕事なので、保育園が休みの日は実家に預けてやりました。子どもをほったらかしにするのはよくない、子どものため、自分のため、農業をやりたいと思いました。37歳で農業を始めようとしました。しかし「鉄工所の嫁さんが農業やる、そんな簡単にできるなら苦労はないわ」とたたかれました。工業ですから農地は1坪もないんです。農地を買いたいと思っても農業委員会ではなかなかハンコをもらえなくて、農協の組合長さんの協力でようやくもらえました。

ブルーベリーを知り、これなら競争相手もいないし、手もかからないようだと作り始めました。夫とは農業を始める時に、「オレの会社のすねをかじるな」「人に語れるだけの勉強をしろ」「独立採算」という約束をしました。植えた翌年、試作観光農園をオープンしました。ブールーベリーはこんな物ですと。食べ方を提案しながらのセット入園は1か月後にはすごい反響がありました。

食堂と加工所をやるため調理師免許を取りに夜間の学校に行きましたが、昼間は農園作りの土留めや間伐材を切り出す作業をやりながら3年かかって取りました。

ジャムを作ってイベントに売りに行っても日当にもならない頃、周りを見ると、タラの芽やドクダミがあり、野生の三つ葉やユキノシタがあり、これをなんとかすればお金になると思っていたら、ちょうど大井川鉄道から、SLの中で食べるお弁当を作ってくれないかと声がかかりました。ブルーベリーが終わった9月から3月まで、列車内で薬草弁当の説明をしながらお客さんに食べてもらい、片づけて持ち帰るというのをしましたが、冬場は助かりました。

苗木の生産にも挑戦しました。池の周りの散策道もユンボを借り、ツルハシを買って、手作りしました。1年の経営を安定させるためパスタやジュースを作り、今はやっと順調に売れるようになりました。

熱心に聞き入る参加者

何か作りたいなと思ったら頑張って自分で努力する、人に甘えず全責任を自分で持つ、という覚悟が必要です。私の事業も、周りの人には「あの嫁3年持つか」と見られていました。新しいことをやるといろんなことが起きる。でも、自分の勉強不足のせいもある。お金はできるだけ借りないこと。箱物は後でいい。これからはかわいい嫁さんじゃ生き残れない。自立の生活をしないといけない。

私は今、メロンをやめた人のガラス温室5棟を借りて、次に売る物を探しています。やりたいことが多いので200歳まで生きたいと思っています。

加工所を立ち上げて

昨年12月に開設した「北信州味工房やなぎはら」代表の荻原妙子さんより、地域の味にこだわり、地域の人に喜ばれることを目指して、笹ずしや笹もち・切もちづくりに励む様子を発表していただきました。

活動発表する荻原さん

人権政策課男女共同参画係
電話：0269-62-3111
FAX：0269-62-5990
（内線 371）
E-mail：
jinken@city.iiyama.nagano.jp
・　・
いいやま女性センター未来
飯山市大字飯山 1431
電話・FAX：0269-62-0543
E-mail：
center-mirai@city.iiyama.nagano.jp

09.7
No.99

いいやま女性センター未来に集うグループ紹介

ザ・ストレッチ

ザ・ストレッチは、名前のとおりストレッチを学んでいるグループです。センター未来講座終了後から引き続き、井出清子先生にご指導いただいています。

週一回、硬くなった筋肉をやさしく伸ばしたり、有酸素運動を取り入れたり、またちょっとときびしく筋力トレーニングをしています。14名の仲間と和気あいあいと楽しみながらリフレッシュしています。仲間の中には、ストレッチをしてから、午後の仕事に行く人もいて、皆この時間をとても大切にしています。

現在会員を募集中です。毎週水曜日午前9時30分から11時まで、センター未来交流ルームで行なっています。興味のある方はぜひ一度体験してみませんか。

※グループへのお問い合わせは、女性センター未来
☎62−0543まで お気軽にどうぞ〜

釉遊（ゆうゆう）クラブ

釉遊クラブは、センター未来の呼び掛けで千坂経悦先生の指導のもとに発足し今年で7年目になりました。

毎月第一・第三水曜日夜7時から9時まで制作に励み、記念となるような作品作りに、また家庭で使える食器や花器、茶器を作ります。

土をこねて形を作り、削りという作業で形を整え、時間をかけてゆっくり乾燥し窯に入れて素焼きを行ないます。そのあと釉薬を塗り本焼きをして窯出しです。

この窯出しが一番楽しい時です。思った色に焼き上がっているか。釉薬が適度に溶けて美しい模様になってくれているか期待しながら取り出します。思った以上に素晴らしい作品に出会えた時が陶芸の醍醐味ですが、その機会は中々実現していません。でも一つ一つの作品は自分が作った一つだけの物と思うとなんとも可愛いものです。自分で作った器が食卓に登る日は心楽しくなります。

こんな経験をしてみたいとお思いの方がいらっしゃいましたら一緒にやりましょう。

未来パワーアップ講座スタート！ ホームヘルパー・色彩検定講座

女性センター未来では、資格取得またステップアップ講座として訪問介護員（ホームヘルパー）2級養成講座とA・F・T色彩検定3級講座が6月からスタートしました。ヘルパー講座は講義・施設実習等10月末まで、計22日間130時間のカリキュラムを勉強していきます。色彩検定講座は11月の検定試験に向け勉強中です。

△ヘルパー講座の様子

もう一度働きたい！

あなたのカムバックを応援します。
再チャレンジサポートプログラム
専門のコンサルタントが個別にご相談に応じ再就職へのプラン作りを支援します。

再チャレンジサポートプログラムに参加するには、妊娠・出産・育児または介護を理由として退職した方で、再就職を希望する方が対象になります。
登録すると・・・
★「Re･Beワークセミナー」(再就職準備セミナー)に参加できます。
※小さいお子さんがいても大丈夫！セミナー受講時の「託児」も行っています。
★「個別相談」を受けられます。
◆登録・セミナーはすべて無料です。
お問い合わせは、(財) 21世紀職業財団　長野事務所
〒380-0824 長野市南石堂町 1282 − 16
TEL026-223-4521　FAX026-223-4524
http://www.jiwe.or.jp